

● コミュニケーション英語 I

コミュニケーション英語 I の授業で使用する教科書は、「Revised LANDMARK English Communication I (教科書)」です。

今回の課題は教科書の Lesson1 です。取り組み方は以下の通りです。

取り組み方

- ① まず Part1(p.11)を何も使わずに黙読し、ページの一番下の Q の答えを考える。
- ② 単語を確認し、定着を図る。
  1. 単語のワークシートを使って、単語を発音しながら意味を確認する。  
(発音記号は教科書に載っています。それぞれの発音の仕方はみなさんのお手元にある「Active Listening 1」で確認することができます。電子辞書を持っている人は単語を引けば発音を確認できます。紙辞書を使う人もインターネット等で単語の発音を調べられます。)
  2. 1分でできるだけ多く単語を覚える。
  3. ワークシートを「単語」の欄と「品詞」の欄を境に半分に折って(印刷が不可能ならば別の紙に書き写す、画面を隠すなどしてください)、英語(単語)を見て日本語(意味)を答える。  
(初めから完璧は難しいのですべてできなくても構わない。2周、3周行っても良い。)
  4. 3の逆(日本語(意味)を見て英語(単語))を答える。
- ③ サイトラを使って以下の手順に従って音読を行う。
  1. Level1~4の順にフレーズごとに音読する。
  2. ( )のところに何を入れたらよいか分からなければ、右の日本語から考えてみる。
  3. それでも分からなければ Level1 を見て確認する。
- ④ ①~③の手順で、Part2~4も同様に行う。
- ⑤ p.15の Quick Review、p.18~20(p.18の2は除く)を必要に応じて教科書等を見返しながら取り組む。

課題の提出

下線部の各 part の Q(1~5)の答え、p.15の Quick Review、p.18~20(p.18の2は除く)の答えをそれぞれルーズリーフ等に記入し、クラス、出席番号、名前を記入して提出。

● 英語表現 I

英語表現 I の授業で使用する教科書は「Revised Vision Quest English Expression I Standard」、ワークブックは「Revised Vision Quest English Expression I Standard WORKBOOK(ワークブック)」です。

今回の課題は教科書とワークブックです。

➤ 教科書

Lesson1~3の Model Conversation をそれぞれ音読した上で、Build-up を見ながら Practice(p.7, 11, 13, 19, 21)をノートに取り組む。(ノートには答えに当たるもののみ書いていけばよいが、全文書きたければ書いてもよい)。

➤ ワークブック

p.4~27に直接書き込む形で取り組む。(考査前などにまっさらな状態で勉強したいという人は、あらかじめコピーしておくことをお勧めします。)

課題の提出

ノートとワークブックにそれぞれクラス、出席番号、名前を記入して提出。

分からないときは、ブレイクスルー総合英語を参考にしてください。

また、スマートレクチャー([http://www.smart-lecture.com/visionquest/pages/ee1\\_standard.php](http://www.smart-lecture.com/visionquest/pages/ee1_standard.php))にアクセスし、所定の手続きをすると解説の動画を見ることもできます。(教科書の版が古いものを使って撮影されているので多少違うところもあるかもしれませんが、参考になれば見てください。)

それ以外の教材の説明(今回の課題提出には直接関係ありません)

- 「改訂版 WORD MEISTER 4500 英単語・熟語」  
単語小テストで使用します。詳しくはまた後日お知らせします。
- 「Active Listening 1」、「Active Listening 1 サブノート」  
英語表現 I の授業内で使用します。
- 「ブレイクスルー総合英語 改訂二版 新装版」  
授業や課題で分からないことがあれば参考にしてください。また、授業に持参するよう指示することもあります。
- 「スクランブル 英文法・語法」  
詳しくは後日お知らせします。